

(4)「ウェルウォーク」

浅野智也(岡山リハビリテーション病院)

(5)「バランス練習アシスト」

角田哲也(藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座助教)

7月19日(金)13:50~15:30 D会場

5.「クリティカルパスと病院運営〜クリティカルパスを正しく理解し、病院運営に役立てよう〜」

座長：高橋俊毅(横浜市医療局病院経営本部

病院事業管理者 病院経営本部長)

勝尾信一(福井総合病院副院長)

(1)「クリティカルパスをもっと理解しよう」

野村一俊(朝日野総合病院病院長)

(2)「クリティカルパスを病院運営に活用するには〜管理者の立場から〜」

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)

(3)「クリティカルパスを病院運営に活用するために〜看護職の取り組みの実際〜」

野上 さとみ(NTT東日本関東病院看護部長)

(4)「クリティカルパスを有効に活用するための工夫」

勝尾信一(福井総合病院副院長)

(5)「クリティカルパス作成・運用の課題ー2018年全国実態調査報告及びワークショップ参加者の調査よりー」

田代清美(おびやま在宅クリニック院長補佐)

7月19日(金)15:40~17:20 M会場

6.「品質管理と患者安全の融合」

座長：長尾能雅(名古屋大学医学部附属病院

医療の質・安全管理部教授)

古谷健夫(トヨタ自動車株式会社 業務品質改善部主査)

(1)「医療マネジメントに科学的品質管理の手法は有効か？ー問題解決による組織横断的カイゼン活動」

金城昌明(市立四日市病院副院長 ASUISHI 1期生)

(2)「品質管理が患者を救う、病院を救うー当院の経験からー」

川瀬義久(公立陶生病院副院長 ASUISHI 2期生)

(3)「SDCA(標準)なくしてPDCA(改善)なし。当院に足りないのはSDCAだった！〜インシデントレポートの精査はSDCAの確認から〜」

落合甲太(淀川勤労者厚生協会附属西淀病院副院長 ASUISHI 3期生)

(4)「中間管理職でもできる、QC的手法を用いた患者安全への取り組み」

大須賀 章倫(独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院救急科医長)

7月19日(金)15:40~17:20 D会場

7.「タスクシフティングによるチーム医療」

座長：望月 泉(八幡平市国民健康保険西根病院 統括院長)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1)「看護職がより専門性を発揮できるタスクシフティングを目指してー看護職のタイムスタディ調査から考えるー」

小澤知子(東京医療保健大学医療保健学部看護学科准教授)

(2)「チーム医療におけるタスクシフティングの推進〜現状と課題〜」

望月 泉(八幡平市国民健康保険西根病院統括院長)

(3)「医師事務作業補助者へのタスクシフティングはチーム医療にどう貢献するか」

矢口智子(金沢脳神経外科病院診療支援部部長・NPO法人日本医師事務作業補助研究会理事長)

(4)「臨床工学技士のタスクシフト・タスクシェア」

神倉和見(独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院SMI技士長)

7月20日(土)8:30~10:10 M会場

8.「医療におけるAI利活用の現状と将来」

座長：藤田広志(岐阜大学工学部特任教授)

松原友子(名古屋文理大学情報メディア学部情報メディア学科准教授)

(1)「AIが医療でできることと難しいこと」

坂本真樹(電気通信大学大学院情報理工学研究科総合情報学専攻教授)

(2)「AIによる医用画像支援診断」

藤田広志(岐阜大学工学部特任教授)

(3)「AIが促す医療業界の意識と行動変革」

石川信能(シーメンスヘルスケア(株))

(4)「AI/IoTの利活用による認知症情報学」

竹林洋一(静岡大学創造科学技術大学院特任教授, みんなの認知症情報学会理事長)

7月20日(土)10:20~12:00 L会場

9.「男女共同参画 医療におけるワーク・ライフ・バランスを進めるために」